



2019 年度 9 月入学

(学内推薦入学試験：2020 年度 4 月入学含む)

早稲田大学大学院アジア太平洋研究科
国際関係学専攻
入学試験要項

修士課程：修士（国際関係学）

早稲田大学大学院アジア太平洋研究科
国際関係学専攻
入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

大学院アジア太平洋研究科国際関係学専攻では、「アジア太平洋を中心とする地域の歴史、政治、経済、産業、経営、社会、文化および国際間の諸問題をグローバルかつ地域的観点から学際的に研究するとともに、躍動するアジア太平洋地域を理解し、この地域の未来を担う専門家、研究者を育てていくこと」を研究科の基本理念としており、国際社会のより良き未来を目指して、学び、努力する志のある学生を国内外から広く求めています。修士課程では、学部生のみならず、既に職業経験を有し、それぞれの出身国はもとより国際社会での更なる活躍を志す社会人の応募を歓迎しています。

1. 国際社会における諸課題の問題点を的確に把握し、解決することのできる素養
2. 合理的・論理的に思考できる能力
3. 国際社会で通用しうる語学力を含めたコミュニケーション能力

◆ **個人情報の取り扱いについて**

当学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。なお、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。あらかじめご了承ください。

目次

0. 2019 年度 9 月入学：募集プロジェクト研究一覧	1
1. 募集定員.....	2
2. 出願資格.....	2
3. 出願方法.....	3
4. 選考方法.....	4
5. 入学試験日程.....	5
6. 出願方法.....	6
7. 出願書類.....	7
A. 志願者全員が入力するフォーム・提出する書類	7
B. 出願方法別の提出書類	10
C. 外国人志願者が提出する書類	11
8. 入学検定料	12
9. 合格者発表	18
10. 入学手続方法.....	19
11. 査証（留学ビザ）について.....	20
12. 受験上の注意事項	21
◆ご参考：語学能力を証明する試験一覧.....	22

2019 年度 9 月入学：募集プロジェクト研究一覧

「プロジェクト研究」は、指導教員による指導の下に、論文の準備と執筆、完成に必要な知識、分析視点、方法論などを鍛錬し習得する場となるものです。原則として、第 1 クォーターからスタートし、就学期間を通して、1 つのプロジェクト研究に所属して、学習・研究していきます。

従いまして、「プロジェクト研究」選択については、出願者自身の興味・研究分野を熟考のうえ、当研究科ウェブサイトの「プロジェクト研究（研究指導）」（<https://www.waseda.jp/gsaps/admissions/project/>）等をご確認いただき、今期募集している以下の中から選択してください。原則として、「出願基本情報入力フォーム」に入力（第一・第二希望）していただきますが、未定の場合は「無」を選択してください。

最終的にプロジェクト研究は、入学選考時に当研究科のアドミッションズ・オフィスが、本人の志望、出願時の提出書類 および 選考結果等を総合的に勘案のうえ決定します。

専攻分野・領域	教員名	プロジェクト研究
地域研究	青山 瑠妙	中国の政治と国際関係
	中嶋 聖雄	アジアのポピュラーカルチャー
	ファーラー グラシア	グローバリゼーションと 社会文化変容
	見市 建	東南アジアの政治
	村嶋 英治	東南アジアの政治社会と文化
	李 鍾元	朝鮮半島の政治と外交、北東アジア の国際関係
	ロバーツ グレンダ S	アジア太平洋における社会生活
国際関係	植木 千可子	東アジアの国際関係と安全保障
	河野 真理子	国際紛争の平和的解決
	川村 亨夫	APEC 地域の国際協力と法
	鍋嶋 郁	東アジア経済と産業
	ベーコン ポール マルティン	ヨーロッパとアジア：地域間関係 ※英語履修のみ
	レーニー デイビッド	アジア太平洋における政治と文化
国際協力・政策研究	勝間 靖	発展途上国における平和・人権と 社会開発
	加藤 篤史	アジアの経済発展と開発政策
	黒田 一雄	グローバル化する世界における国際 教育政策
	松岡 俊二	グローバル・サステナビリティと 国際開発協力研究
	三友 仁志	ICT・メディア研究

2019 年度 9 月入学（学内推薦入試：2020 年度 4 月入学含む）

早稲田大学大学院 アジア太平洋研究科

国際関係学専攻 入学試験要項

アジア太平洋研究科の AO 方式による入学選考について

国内外から多数の有為な人材の受け入れを目指し、当研究科は AO（Admissions Office）方式による入学選考を採用しています。一般に AO 方式は、志願者から提出された出願書類すべてに対する審査を行い、面接等の評価を加え、特に学習意欲と問題意識を重視して総合的な判定を行う選考方法です。

1. 募集定員

修士課程は各年度 120 名です。（4 月入学・9 月入学の合計）

2. 出願資格

当研究科では、3 種類の入試を実施しております。それぞれの出願資格については、以下をご確認ください。

一般入学試験 出願資格

一般入学試験出願者については、以下のいずれかの出願資格に該当する必要があります。

1. 大学を卒業した者、および志望入学時期までに卒業見込みの者
2. 大学評価・学位授与機構により、学士の学位を授与された者、および志望入学時期までに授与される見込みのある者
3. 外国において通常の課程による 16 年の学校教育を修了した者、および志望入学時期までに修了見込みの者
4. 文部科学大臣の指定した者（詳細は当研究科アドミッションズ・オフィスへお問い合わせください）
5. 大学に 3 年以上在学し、または外国において学校教育における 15 年の課程を修了、または志望入学時期までに修了見込みの者で、当研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
6. 当研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、志望入学時期までに 22 歳に達する者
7. 飛び入学対象者：成績優秀な学生が学年を飛び越え学部課程を修了せずに入学すること（出願前に当研究科アドミッションズ・オフィスへお問い合わせください）

※上記「1」、「5」の「大学」は日本国内の大学を指します。

※最終学歴が中国の大学の専科（3 年制）の場合には、上記「5」には該当しません。（ただし、専科を卒業後に本科を卒業して 16 年の学校教育を修了した場合には、「3」に該当するとみなします）

《個別の入学資格審査について》

個別の入学資格審査をご希望の方は、所定の申請書類を 2019 年 2 月 25 日（月）までに当研究科アドミッションズ・オフィスにご提出ください。申請書類についての詳細は、事前に当研究科アドミッションズ・オフィスにお問い合わせください。

国際協力特別推薦入学試験 出願資格

国際協力特別推薦入学試験出願者については、一般入学試験出願資格に加え、以下の要件を満たす必要があります。出願時点で、青年海外協力隊、外務省専門調査員、在外公館勤務経験者、国連職員を含む国際公務員、国際 NGO、海外での CSR（企業の社会的責任）活動、その他国際協力に関連する機関等で海外における 1 年以上の国際協力活動の経験を有する、日本人または特別永住者であること。

学内推薦入学試験 出願資格

学内推薦入学試験出願者については、以下の(1)～(2)の要件をすべて満たす必要があります。

(1) 以下の時期に早稲田大学の各学部を卒業見込であること。

- ・2019 年度 9 月入学生：2019 年 9 月卒業見込
- ・2020 年度 4 月入学生：2020 年 3 月卒業見込

※早稲田大学とのダブルディグリー・プログラムにより早稲田大学に在籍している海外協定大学が本属の卒業見込（早稲田大学学位取得見込）者も含む。

(2) 入学者としてふさわしい資質・能力を有していると認められる旨の指導教員の推薦が得られること。

※指導教員とはゼミ、授業等で志願者を評価することができる教員を指す。

【 注意 】 出願時に、本入試要項記載の出願資格を満たすために大学院入学資格取得見込の証明書を提出された方につきましては、入学手続時に、その資格取得を証明する書類を提出してください。入学試験に合格されても、入学までにその資格取得の証明書を提出できない（大学院入学資格を満たすことができない）場合は、入学を認められませんので注意してください。

3. 出願方法

当研究科には「国内出願」と「国外出願」の2種類の出願方法があります。

※学内推薦入学試験志願者は「国内出願」となります

国内出願者とは：2次試験実施日である2019年6月1日(土)時点で日本国内に居住する日本人
および外国人（日本国の在留資格を有する外国籍の者）

国外出願者とは：2次試験実施日である2019年6月1日(土)時点で日本国外に居住する日本人および外国人

- ※ 国外出願者の内、日本国籍または日本国の在留資格を有する外国籍の者は、「国外滞在証明書」を提出してください。
入学選考時（2次試験実施日である2019年6月1日(土)時点）に「国外の教育研究機関等に在籍していること」または「国外の企業等に在籍していること」等を証明する書類を提出してください。
それ以外の特別な理由により国外に滞在している場合は、事前にアドミッションズ・オフィスにご相談ください。

4. 選考方法

入試種別により選考方法が異なりますので、ご注意ください。

なお、国内出願者対象の第2次選考は、早稲田大学早稲田キャンパスで実施します。

入試種別		選考方法
一般入試	国内出願	第1次選考（書類審査）および第2次選考（小論文・面接）により総合的に審査します。 第1次選考（書類審査）合格者のみが第2次選考の対象となります。 ※第2次選考小論文出題例については当研究科ウェブサイトにて公開しております。
	国外出願	出願時の提出書類により総合的に審査します。
国際協力特別推薦入試	国内出願	第1次選考（書類審査）および第2次選考（面接）により、総合的に審査します。第1次選考（書類審査）合格者のみが第2次選考の対象となります。
	国外出願	出願時の提出書類により総合的に審査します。
学内推薦入試		出願時の提出書類および面接により総合的に審査します。

※面接では、入学試験及び修士論文の使用言語に日本語を選んだ者にも、必要に応じて英語能力を問う場合があります。

5. 入学試験日程

第1次合否発表日の2週間前までに、郵送またはE-mailで受験番号を通知致します。

届かない場合は、当研究科アドミッションズ・オフィス (gsaps-admission@list.waseda.jp) までご連絡ください。

以下の日程表内の「Web 入力期間」は、出願者が「出願基本情報入力フォーム」に入力するための期間です。この作業は、出願書類を発送する前に行う必要があります。「出願基本情報入力フォーム」の詳細は、7.出願書類 A.①をご確認ください。

入試種別		出願期間	第1次合否発表	第2次選考(小論文/面接)	最終合否発表
一般入試 (2019年9月入学)	国内出願	Web 入力期間 2019年3月25日(月) ～4月8日(月) 書類提出期間 2019年 4月1日(月)～8日(月)	2019年 5月16日(木)	2019年 6月1日(土)	2019年 6月6日(木)
	国外出願		—	—	2019年 5月16日(木)
国際協力特別 推薦入試 (2019年9月入学)	国内出願		2019年 5月16日(木)	2019年 6月1日(土) 小論文免除	2019年 6月6日(木)
	国外出願		—	—	2019年 5月16日(木)
学内推薦入試 (2019年9月入学、 2020年4月入学)			—	2019年 5月13日(月) 小論文免除	2019年 5月16日(木)

6. 出願方法

入学検定料を支払い、出願書類一式を市販の封筒にまとめて封入し、下記の宛先まで「簡易書留郵便」（日本国内の場合）または EMS（Express Mail Service）など（日本国外の場合）発送状況が追跡確認できるものを利用し、出願締切日までに必ず到着するよう送付してください。出願書類の到着に関するお問い合わせにはお答えできません。発送状況については、ご自身で配送会社の追跡確認サービスを利用して行ってください。

直接、事務所に書類を持参し、提出することは認められません。

＜出願書類提出先＞

〒169-0051

東京都新宿区西早稲田 1-21-1 早大西早稲田ビル 7F

早稲田大学大学院アジア太平洋研究科

アドミSSIONズ・オフィス 行

◆ 出願上の注意

- ・ 出願書類に不備があった場合は、受験できないことがありますので十分注意してください。
また、当研究科アドミSSIONズ・オフィスから連絡があった場合は、速やかにその指示に従ってください。
- ・ 一度受理した書類およびお支払いいただいた入学検定料は、原則として返還いたしません。
ただし、下記のケースに該当する場合は、入学検定料に限り返還いたします。該当する方は当研究科アドミSSIONズ・オフィスまでご連絡ください。
 1. 入学検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった。
 2. 入学検定料を支払ったが、出願締切後に書類を提出した。
 3. 入学検定料を支払い、書類を提出したが、書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。
なお、クレジットカードにより入学検定料を納入された場合や、日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。
- ・ 一度提出された書類の記載内容については、変更できません。
- ・ 出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。
- ・ 出願後に住所・電話番号・E-mail 等を変更した方は、速やかに当研究科アドミSSIONズ・オフィスに連絡してください。

※身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当研究科アドミSSIONズ・オフィスまでお問い合わせください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問い合わせください。

7. 出願書類

【注意事項】

- ・志願者本人が記入する書類は、「**出願基本情報入力フォーム**」で選択した言語で作成してください。
- ・一度提出された出願書類は返却できません。ただし、再発行が不可能な証明書の原本についてのみ、出願時に所定の「提出書類返却依頼書」で返却請求があった場合は返却します。返却は最終合否結果発表後になります。返却前に書類が必要となることが予想される場合はご自身で予備、コピー等をご準備ください。TOEFL、TOEICスコアレポート等、再発行可能な書類は提出書類返却依頼書に記載があっても返却いたしません。
- ・提出書類の事前確認は、事務局では行いません。提出書類チェックリストを利用して、ご自身で漏れがないことを確認して提出してください。
- ・出願書類を受領後、場合により追加書類の提出を求めることがあります。
- ・出願書類は黒または青のボールペンによる記入またはタイプ印刷としてください。(消せるペンでの記入は不可)

A. 志願者全員が入力するフォーム・提出する書類

当研究科所定用紙については、当研究科ウェブサイトよりダウンロードしてください。

- ①「**出願基本情報入力フォーム**」のページを 以下の「入試要項・出願書類ダウンロード」のページの URL より、
印刷したもの <https://www.waseda.jp/gsaps/admissions/application/>

「出願基本情報入力フォーム」をクリックして、申請フォームに従って、以下の情報を入力してください。

- ◆ 志願者情報（志望プログラム、志望プロジェクト研究、学位論文・入学試験での使用言語、氏名、連絡先、学歴、職歴、語学能力等）
- ◆ 評価者情報（志願者との関係、評価者の氏名、役職・所属団体（大学・企業等）の名称、電話番号、E-mail アドレス等）
※この情報をもとにアドミッションズ・オフィスが評価者に連絡をします。
評価者の個人の電話番号、E-mail アドレス（フリーメールアドレス等）ではなく、評価者が所属する団体（大学・企業等）における電話番号、E-mail アドレス（所属団体のドメイン名の入ったもの）を明記してください。

※Web 入力期間のみ申請が可能です。日程詳細は「5. 入学試験日程」をご参照ください。

※入力後、フォームを印刷していただく必要がありますので、印刷が可能な環境で実行してください。

※申請できる回数は原則 1 回のみです。複数回の申請があった場合には出願が受理されないことがありますのでご注意ください。

<申請の流れ>

申請フォーム入力 → 入力画面印刷 → 「保存」ボタンをクリック
「保存」ボタンをクリックすると、入力された情報が表示されなくなりますので、画面を印刷してから保存するようにしてください。

- ② **入学願書（所定用紙）**

該当部分を志願者本人が記入してください。

③ 志願者評価書 (所定用紙) 1 通

- ※ 志願者評価書は、出身大学の指導教員、企業・研究所等の上司等、またはそれに相当する人に作成してもらうように、評価者を選定してください。
- ※ 志願者評価者は、日本語 または 英語で書類が作成でき、E-mail での連絡が可能な人に限ります。
- ※ 志願者評価書は、厳封の上、封をした場所に評価者の署名または評価者名の割印をするようお願いいたします。
- ※ 国際協力特別推薦入試志願者については、必ず、活動している（もしくは活動していた）団体・機関の上司が作成したものを提出してください。

④ 卒業・学位取得（見込）証明書（原本）

日本語または英語で書かれたものを提出してください。日本語または英語で発行できない場合は、翻訳文を作成し、翻訳文の内容が正しいことを証明する公証書(原本)とあわせて提出してください。

必ず、原本を提出してください。コピーは受理しません。

※**発行機関による厳封・割印**されたものを提出してください。

（公証書は厳封の必要はありません。）

※複数の大学・大学院に在籍していた場合、全ての大学、大学院について提出してください。

※学内推薦入試出願者のうち、出願時期が入学時期の1年前の者は、卒業見込証明書の提出は不要です。

中国本土（香港・台湾・マカオを除く）の大学を卒業し、学位を取得した者：証書番号の記載された、出身大学発行の「卒業証明書/レター」および「学位取得証明書/レター」を提出してください。

※卒業証書・学位証書原本の提出は不要です。

※卒業証明書の代わりに、『CHSI（中国高等教育学生信息网）』が発行する「Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate(学歴認証報告書：英文版)」を CHSICC からアジア太平洋研究科アドミッションズ・オフィス(gsaps-admission@list.waseda.jp)へメールで直送するよう依頼することで「卒業証明書/レター」の提出に代えることができます。

・ 詳細については CHSICC の Web サイトをご確認ください

<https://www.chsi.com.cn/en/pvr/>

・ 必ず出願期間締切日までに当研究科へ「Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate(学歴認証報告書：英文版)」が届くよう、余裕を持って準備してください。

・ CHSICC から直接メールで届く「Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate(学歴認証報告書：英文版)」のみ有効とします。

※学位取得証明書の代わりに、『CDGDC（中国教育部学位与研究生教育发展中心）』が発行する「Credentials Report（認証報告）」を CDGDC からアジア太平洋研究科アドミッションズ・オフィス(gsaps-admission@list.waseda.jp)へメールで直送するよう依頼することで「学位取得証明書/レター」の提出に代えることができます。

・ 詳細については CDGDC の Web サイトをご確認ください

<http://cqy.chinadegrees.cn/en/>

・ 必ず出願期間締切日までに当研究科へ「Credentials Report（認証報告）」が届くよう、余裕を持って準備してください。

・ CDGDC から直接メールで届く「Credentials Report（認証報告）」のみ有効とします。

⑤ 成績証明書（原本）

日本語または英語で書かれたものを提出してください。日本語または英語で発行できない場合は、翻訳文を作成し、翻訳文の内容が正しいことを証明する公証書(原本)とあわせて提出してください。

必ず、原本を提出してください。コピーは受理しません。

※発行機関による厳封・割印されたものを提出してください。

(公証書は厳封の必要はありません。)

※発行日付の記載されている成績証明書を提出してください。

※最新のもの(在学中の場合)、または卒業後に発行されたもの(既卒の場合)を提出してください。

※複数の大学・大学院に在籍していた場合、全ての大学、大学院について提出してください。

※成績証明書は在学中の全学年を含むもの、編入学をした志願者は、編入学前の成績証明書も提出してください。

※大学学部および大学院在学中に留学した方で、留学中に取得した単位を卒業単位に算入したが、出身大学発行の成績証明書に留学時に取得した科目名およびその成績が記載されていない場合は、留学先機関発行の成績証明書を提出してください。

※留学先の単位が卒業単位に算入されていなければ、留学中の成績証明書は提出不要です。

※成績証明書上に成績評価基準の説明がない場合は、別途評価基準を説明した出身大学発行の書類を提出してください。

⑥ 語学能力を証明する書類（原本）

(最終ページ 参照)

◆ 日本語の語学能力証明書：

日本語能力試験(JLPT)1級またはN1の合格成績通知書(スコア記載)

◆ 英語の語学能力証明書：

TOEFL、IELTS、もしくはTOEICの成績通知書

必ず、原本を提出してください。コピーは受理しません。

◆ 日本語・英語の語学能力証明書に、有効期限・点数の下限(出願の足切り設定)は設けておりません。

入学試験・修士論文の使用言語に日本語を希望する者

日本語が母語の者：英語の語学能力証明書類

日本語を母語としない者：日本語の語学能力証明書類または出身大学発行の日本語履修証明書類※注1

入学試験・修士論文の使用言語に英語を希望する者

英語が母語の者：英語の語学能力証明書類提出免除

英語を母語としない者：英語の語学能力証明書類または出身大学発行の英語履修証明書類※注2

※注1 出身大学発行の日本語履修証明書類：日本国内にある大学で日本語で科目を履修し、学位を取得または取得見込であることが明記されている書類

※注2 出身大学発行の英語履修証明書類：英語で科目を履修し、学位を取得または取得見込であることが明記されている書類

当研究科アドミッションズ・オフィスへTOEFL、IELTSのスコア送付を依頼された場合は、出願時に書面にてお知らせください。また、TOEFLの送付依頼をする際の Institution code は 2713 (GRAD SCH ASIA-PACIFIC WASEDA U) となります。

⑦ エッセイ1 [パート1] (所定用紙)

所定用紙に記述して提出してください。

⑧ 入学検定料支払を証明する書類

詳細は、後述「**8. 入学検定料**」の項目をご参照ください。

⑨ 写真 3枚

写真は、縦4cm×横3cmの証明写真(出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真、上半身・正面・無帽・無背景・枠なし)を使用し、裏面に氏名をご記入のうえ、提出してください。

B. 出願方法別の提出書類

出願方法に応じて、「A. 志願者全員が提出する書類」に加え、以下の書類を提出する必要があります。

※入試種別等により、提出書類が異なりますので注意してください。

※当研究科所定用紙による提出書類は、全て所定用紙に記載されている説明に従い作成してください。

入試種別		追加提出書類
一般入試	国内出願	①宛名ラベル（所定用紙） 受験票や合格通知など当研究科アドミッションズ・オフィスより送付される重要書類が確実に届く住所・志願者氏名を正確に記入してください。
	国外出願	①エッセイ[パート2]（所定用紙） ②志願者評価書（所定用紙） 2 通目 ：詳細は前述の 志願者評価書 をご参照ください。 ※国外出願者は、2人別々の評価者に評価書の作成を依頼してください。 ③国外滞在証明書（p.3 参照） ※該当者のみ（国外出願者の内、日本国籍または日本国の在留資格を有する外国籍の者）
国際協力特別推薦入試	国内出願	①エッセイ[パート2]（所定用紙） ②国際協力活動概要書（所定用紙）
	国外出願	①エッセイ[パート2]（所定用紙） ②国際協力活動概要書（所定用紙） ③国外滞在証明書（p.3 参照） ※該当者のみ（国外出願者の内、日本国籍または日本国の在留資格を有する外国籍の者）
学内推薦入試		①本属大学発行の成績証明書 ※該当者のみ ：早稲田大学とのダブルディグリー・プログラムにて早稲田大学に在籍している海外協定大学が本属の者で、早稲田大学発行の成績証明書に、本属大学にて取得した科目名およびその成績が記載されていない場合は提出してください。

C. 外国人志願者が提出する書類

外国人志願者については、以下の書類を提出する必要があります。

国内出願者が提出する書類

①パスポートのコピー(写真のある面)	出願時に持っている者のみ。
②在留カードまたは特別永住者証明書 (表裏コピー)	在留期間を更新中の場合は、更新手続中であることを証明する書類を提出してください。
③奨学金受給証明書(原本)	アジア太平洋研究科に合格後、アジア太平洋研究科在学時に奨学金受給予定の者は「奨学金受給(予定)証明書」を提出してください。

国外出願者が提出する書類

①パスポートのコピー(写真のある面)	出願時に持っている者のみ。
②奨学金受給証明書(原本)	アジア太平洋研究科に合格後、アジア太平洋研究科在学時に奨学金受給予定の者は「奨学金受給(予定)証明書」を提出してください。
③在留資格認定証明書交付申請用提出書類(詳細は後述の 1.1. 査証(留学ビザ)について を参照)	
※査証(留学ビザ)取得希望者のみ、(a)～(d)の書類を提出してください。	
(a)在留資格認定証明書交付申請書 (所定用紙)	申請人等作成用の所定の様式1～3を使用し、必要事項を漏れなく記入してください。
(b)写真 1枚 (この写真は、提出書類上記「A」⑨ 写真3枚)に含まれています。)	在留資格認定証明書交付申請書に貼付してください。 ※写真の裏には氏名を記入してください。
(c)経費支弁書(所定用紙)	必ず支弁者の自筆のものを提出してください。 ※本人負担の場合は、提出の必要はありません。 ※経費支弁者が複数いる場合は、それぞれ提出してください。
(d)留学中の学費・生活費の支払能力 のあることを証明する書類(原本)	経費支弁者の預金残高証明書、給付金額および期間を明示した奨学金給付証明書等を提出してください。 ※原則として、現金および小切手の残高証明に限ります。 ※本人負担を含め経費支弁者が複数いる場合は、それぞれ提出してください。 ※日本円で修士課程出願の場合 2,000,000 円以上(総額)の残高証明書が望ましいです。

8. 入学検定料

入学検定料は次の表のとおりです。

志望課程	入試種別		入学検定料
修士課程	一般入試	国内出願	35,000 円
		国外出願	5,000 円
	国際協力特別推薦入試	国内出願	35,000 円
		国外出願	5,000 円
	学内推薦入試		25,000 円

入学検定料は、必ず出願する入試種別および入試日程を確認し、該当する支払期間内に支払ってください。
支払期間外の入学検定料の支払いは受け付けておりませんので、ご注意ください。

[入学検定料支払期間]

修 士 課 程			
入試種別		出願期間	入学検定料支払期間
一般入試	国内出願	2019 年 4 月 1 日 (月) ～8 日 (月)	2019 年 3 月 25 日 (月) ～4 月 8 日 (月)
	国外出願		
国際協力特別推薦入試	国内出願		
	国外出願		
学内推薦入試			

※次に該当する場合は、入学検定料が免除・返還されます。

- ・ 特定国の国籍を有し、かつ居住している出願者を対象とした「入学検定料免除措置制度」があります。

詳細は 17 ページの「特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度」をご参照ください。

- ・ 出願時点で国費外国人留学生の方の中で、当研究科に合格し、入学後に引き続き国費外国人留学生として在籍する可能性のある方は、検定料が入学後に返還されます。

【入学検定料振込支払を証明する書類】

以下のいずれかの書類を提出してください。

※支払方法によって提出する書類が異なりますので、ご注意ください。

日本国内コンビニエンスストアでの支払いの場合 ※国内出願者のみ	収納証明書
クレジットカード・中国オンライン決済での 支払いの場合	インターネット上での入学検定料支払い終了後「申込内容照 会結果」を印刷したもの
海外金融機関での支払いの場合	入学検定料の海外送金申請書コピー
特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度に申 請する場合	検定料免除措置申請書（所定用紙）

【支払方法】

次のいずれかの方法で入学検定料を支払ってください。支払手数料は志願者負担となります。

日本国内コンビニエンスストアでの入学検定料支払い

- ・コンビニエンスストアでの支払いに際しては、事前にパソコンもしくは携帯電話よりインターネット上の「入学検定料コンビニ支払いサイト」(<https://e-shiharai.net/>) にアクセスをして所定申込手続を完了させる必要があります。
 - ・支払い終了後、『入学検定料・選考料取扱明細書』の「収納証明書」を出願書類と一緒に提出してください。詳細は、「コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法」を確認してください。
 - ・支払いは、土日・祝日を問わず、24 時間いつでも可能です。ただし、納入期間最終日の「Web サイトでの申込」は 23 : 00 まで、コンビニエンスストア店頭の情報端末での支払手続は 23 : 30 までの利用となりますので注意してください。
- ※家族・知人が代理で手続をする場合でも、必ず志願者本人の情報を入力するようにしてください。

クレジットカード・中国オンライン決済での入学検定料支払い

- ・クレジットカード・中国オンライン決済での支払いに際しては、パソコンより「インターネット上の支払サイト」(<https://e-shiharai.net/card/>) にアクセスをして所定の申込手続を完了させる必要があります。
- ※英語版の URL は上記とは異なりますのでご注意ください。(<https://e-shiharai.net/ecard/>)
- ・支払い終了後、決済完了が表示された Web ページを印刷し、他の出願書類とともに提出してください。
- ※支払いは、土日・祝日を問わず、24 時間いつでも可能です。ただし、支払い期間最終日は日本時間の 23:00 までにカード決済を完了させてください。
- ※支払いに使用するカードは志願者本人以外の名義でも構いません。ただし、家族・知人が代理で手続をする場合でも、「基本情報」には必ず志願者本人の情報を記入するようにしてください。

早稲田大学 コンビニエンスストアでの検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

① まずはパソコン、スマートフォンで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>

端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

※入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。
申込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。

本学HP
からも
アクセス
できます！



② コンビニでお支払い

- 検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
- 「収納証明書」には収納印は押印されません。（コンビニ払込時には収納印は不要です）

7-Eleven

【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて
「インターネット支払い」と
店員に伝え、印刷した【払込票】
を渡すか、【払込票番号】を
伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

- レジにて代金をお支払いください。
- その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

LAWSON

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Looppiへ

各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付
（紫のボタン）
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス
【お客様番号】【確認番号】を入力

- 端末機より「申込み控え」（レシート）が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。
- その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

FamilyMart

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Famiポートへ

代金支払い
各種代金お支払い
番号入力画面に進む
【お客様番号】【確認番号】を入力

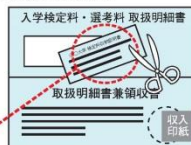
③ 出 願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。

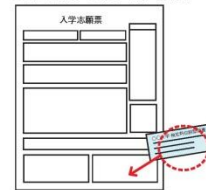
- セブン-イレブン
「入学検定料・選考料 取扱明細書」
の収納証明書部分を切り取る。
「チケット等払込領収書」は保管。



- ローソン ●ミニストップ ●ファミリーマート
「入学検定料・選考料 取扱明細書」
の収納証明書部分を切り取る。
「取扱明細書兼領収書」は保管。



切り取った「収納証明書」を
入学志願票の所定の欄に貼付。



入学志願票に貼付する「収納証明書」部分

※「収納証明書」を掲付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

■注意事項

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日のシステム対応は23:30まで、「Webサイトでの申込み」は23:00までとなりますので、余裕をもってお支払いください。
- 一度お支払いされた検定料は、一切返金できませんのでご注意ください。

- 検定料の他に事務手数料が別途かかります。

事務
手数料

検定料が5万円未満	432円
検定料が5万円以上	648円

事務手数料は変更になる場合があります。

「検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお応えできません。詳しくはサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

早稲田大学 クレジットカード・銀聯カード・アリペイでの検定料支払方法

24時間・365日いつでも支払いOK!これが簡単・便利なシンプルスタイル!

クレジットカード・銀聯カード・アリペイを
利用して検定料のお支払いが可能です。



画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

<https://e-shiharai.net/card/>

端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。



当学HP
からも
アクセス
できます!

Web申込み・オンライン決済

1. トップページ

お支払い先を選択してください。

2. 学校選択

学校一覧から、「該当する学校名」を選択。

3. 学校案内

注意事項等を確認のうえ、個人情報の取扱いについて同意してください。

4. カテゴリ選択

第1～第4選択を選択して「次へ」をクリック

5. 基本情報入力

申込者本人の基本情報を入力してください。
支払い方法を選択し、「次へ」をクリック

クレジットカードの場合

支払いに利用するカード番号(16桁)を入力してください。
※American Expressの場合は15桁
※お支払いされるカードの名義人は申込者本人でなくても構いません。

全入力内容が表示されますので、
よろしければ「上記の内容で確定する」をクリック

「申込内容照会」にアクセスし「照会結果」を印刷する
スマートフォンをご利用の場合は、プリンタのある環境で申込内容照会を行ってください。

銀聯カード・アリペイの場合

それぞれの専用画面に推移します。
画面の指示に従って、支払いを完了してください。

「申込内容照会」にアクセスし「照会結果」を印刷する



印刷した「申込内容照会結果」と必要書類を、出願用封筒に入れる。



郵便局から
郵送にて出願。



【注意事項・よくあるお問合せ】

- 出願・申請書類に記載されている支払い期間内であれば、いつでもお支払い可能です。
支払い期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日は日本時間の23:00までにカード決済を完了させてください。
- 銀聯カード・アリペイで決済する場合は、パソコンからお申し込みください。
- カードの名義人は、申込者本人でなくても構いません。但し、基本情報入力画面では、必ず申込者本人の情報を入力してください。
- 申込内容照会は、e-shiharaiサイトの「申込照会」にて、お申し込み時に通知された【受付番号】【生年月日】を入力すると表示されます。
- カード審査が通らなかった場合は、カード会社へ直接お問い合わせください。
- 検定料の他に事務手数料が別途かかります。

■手数料について

検定料の他に事務手数料が別途かかります。

入学検定料金額	事務手数料(消費税込)
～ 29,999 円	555 円
30,000 円 ～ 49,999 円	987 円
50,000 円 ～ 69,999 円	1,420 円
70,000 円 ～ 99,999 円	1,800 円
100,000 円 ～ 199,999 円	2,037 円
200,000 円 ～ 299,999 円	2,571 円
300,000 円 ～	4,320 円

クレジットカード・銀聯カード・アリペイでの検定料納入についてのお問い合わせは、サイトのよくある質問をご確認ください。

日本国外金融機関での入学検定料支払い

次の要領に従って金融機関より海外送金してください。現地金融機関において別途手数料がかかる場合は、下記送金金額とは別に窓口で支払ってください。

送金種類	電信送金 (Telegraphic Transfer)
支払方法	通知払 (Advise and Pay)
振込銀行手数料	依頼人負担 (Payer's Responsibility)
円為替手数料	受取人負担 (Payee's Account)
送金金額	入学検定料が 35,000 円の場合 : 37,500 円 (35,000 円 + 円為替手数料 2,500 円) 入学検定料が 5,000 円の場合 : 7,000 円 (5,000 円 + 円為替手数料 2,000 円)
送金目的	入学検定料 (Examination Fee)
連絡事項	志願者本人の氏名 (Applicant's Name in English)
銀行名	三菱 UFJ 銀行 (MUFG Bank, Ltd.)
支店名	江戸川橋支店 (Edogawabashi Branch)
口座番号	0035967FKA
受取人名	早稲田大学 (Waseda University)
銀行住所	〒112-0014 東京都文京区関口 1-48-13 (1-48-13, Sekiguchi Bunkyo-ku Tokyo 1120014, Japan)
Swift コード	BOTKJPJT

特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度

概要

当研究科への入学を希望する出願者が、当学が指定する国に居住しかつ国籍を有する場合、本人からの申請に応じて検定料を免除します。

対象者

次の条件を全て満たす場合。

1. OECD/DAC が発行する ODA 受給国リストに掲載される「Least Developed Countries」「Other Low Income Countries」の認定国に居住し、かつ該当国の国籍を有する方。ただし、居住国と国籍は同一の国である必要はありません。

※「**対象国**」は以下のリストを参照してください。

※日本国内に居住する場合は対象外とします。

2. 重国籍の場合は、いずれの国籍も前項の国に該当している必要があります。

手続

当研究科を志願する際、出願書類として提出をもとめている検定料支払証明書（海外送金依頼書のコピーなど）の替わりに以下の書類を同封して申請してください。事後の申請はいかなる理由でも受け付けません。

1. 検定料免除措置申請書（所定様式）
2. パスポートのコピー（本人に関する記載事項の全ての欄）

※本免除申請をする場合は、検定料を支払う必要はありません。

なお、本免除申請を行う前に支払ってしまった場合には、検定料の返還は行いません。

※万が一、申請者が本免除措置の対象とならない場合や、虚偽の申請があった場合は、その事実が判明した時点で出願自体を取り消すことがあります。

[対象国リスト]

アフガニスタン、アンゴラ、バングラデシュ、ベニン、ブータン、ブルキナファソ、ブルンディ、カンボジア、中央アフリカ、チャド、コモロ、朝鮮民主主義人民共和国、コンゴ民主共和国、ジブチ、エリトリア、エチオピア、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ハイチ、キリバス、キルギス、ラオス、レソト、リベリア、マダガスカル、マラウイ、マリ、モーリタニア、モザンビーク、ミャンマー、ネパール、ニジェール、ルワンダ、サモア、サントメ・プリンシペ、セネガル、シエラレオネ、ソロモン諸島、ソマリア、南スーダン共和国、スーダン、タンザニア、東ティモール、トーゴ、ツバル、ウガンダ、バヌアツ、イエメン、ザンビア、ジンバブエ

9. 合格者発表

合格者発表は次の2つの方法で行います。

①ウェブサイト	発表日の日本時間午前10時に、当研究科ウェブサイトにて合格者の受験番号を掲載します。
②信書	＜国内出願＞ 一次試験合格者には、二次試験の案内(日時、場所)を発表日付の信書にて発送します。 最終合格者には、発表日付の信書にて合格通知を発送します。入学手續については、当研究科ウェブサイト上でご案内します。 ＜国外出願＞ 最終合格者には、発表日付の信書にて合格通知を発送します。入学手續については、当研究科ウェブサイト上でご案内します。

※電話、Fax、E-mail等による照会には一切応じません。

※合否結果の理由等については、一切お答えできませんので、あらかじめご了承ください。

10. 入学手続方法

入学手続方法および手続に必要な書類の詳細は、最終合格者宛にウェブサイト上で案内される「入学手続の手引き」に掲載しますので、ここでは概略のみを説明します。あらかじめ念頭に置いて誤りのないように入學手続を行ってください。

入学手続期限までに「入学手続書類」を提出し、所定の入学手続金を支払った者が入学を認められます。なお、入学時期の延期、変更等はできません。ただし、外国人留学生の最終合格者の中で、入学前に兵役に行き、兵役終了後に当研究科への入学を希望する場合に限り、入学時期の延長が認められる場合があります。

入学手続期間経過後の入学手続はどのような事情があっても一切認めませんので、十分注意してください。また、一度提出した「入学手続書類」および納入した「入学金（登録料）」や「学費・諸会費（前期分）」は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、「学費・諸会費（前期分）」のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細については合格者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。

入試種別	入学手続期限
一般入試	2019年6月20日（木）
国際協力特別推薦入試	
学内推薦入試（春季募集）	

入学金（登録料）・学費・諸会費

支払方法等の詳細は、最終合格者に案内される「入学手続の手引き」の内容を確認してください。

以下の学費額は2019年度入学者学費額です。

（単位：円）

	1年目		2年目	
	入学手続時 （前期）	後期	前期	後期
入学金（登録料）	200,000	－	－	－
学費（授業料）	686,500	686,500	786,500	786,500
諸会費 （学生健康増進互助会費）	1,500	1,500	1,500	1,500
小計	888,000	688,000	788,000	788,000
年間合計	1,576,000		1,576,000	
2年間合計	3,152,000			

※早稲田大学学部・大学院・専攻科の在学、卒業、修了または退学者が入学する場合、入学金が免除されます。

詳細については、合格者に案内される「入学手続の手引き」をご参照ください。

※諸会費は2年目以降に改定されることがあります。

※入学後、特定の科目を履修する場合には、別途実習費等が必要になることがあります。

※他大学出身の修士課程正規入学者の方は最終学年・最終学期に校友会費40,000円（卒業後10年分）が必要となります。

11. 査証（留学ビザ）について

当研究科の入学試験に合格した後、所定の入学手続が完了し、入学が決定した者で日本国籍を保有していない志願者は、原則として「留学ビザ」を取得することが必要です。「留学ビザ」の申請には「在留資格認定証明書」とパスポートを自国の日本大使館または領事館に提出しなければなりません。

当研究科では日本国籍を保有していない国外出願者に限り、法務省東京入国管理局に「在留資格認定証明書（以下、COEとする）」取得のための代理申請を行います。COEは、入学手続完了後、申請書類が整い次第、東京入国管理局に提出しますが、提出後約1ヶ月もしくはそれ以上の時間を要する場合がありますので、手続を迅速に行うため、この代理申請を希望する者は出願時に必ず必要書類を提出してください。

当研究科は、入国管理局から発行されたCOEを受領次第、志願者（申請者）宛てにCOEを発送します。志願者は、最寄の（基本的に自国の）日本大使館に、COEとパスポートを持参してビザを申請してください。ビザ発行には、通常1週間程度を要します。

必要書類の詳細は前述の「在留資格認定証明書交付申請用提出書類」を参照してください。

注意事項

- ・書類は全て日本語または英語で作成してください。それ以外の言語の場合、日本語訳または英語訳を提出する必要があります。
- ・当研究科が代理申請をする在留資格は「留学」です。その他の在留資格に申請する場合は、各自手続を行ってください。
- ・所定の書類が提出されない場合や書類に不備がある場合、COEの代理申請は行いません。
- ・当学他研究科や他大学にも合格した場合、重複してCOEを申請すると、交付されませんので注意してください。
- ・必要に応じ、入国管理局より追加書類の提出を要求されることがあります。
- ・志願者本人が用意した書類の内容によっては、COEが交付されない場合があります。
- ・COEを受領後、やむを得ない事情により当研究科への入学を辞退する場合は、所定の入学辞退手続を行うとともに至急COEを当研究科アドミッションズ・オフィスまで返送してください。

◆ 留学ビザ取得の流れ（① → ② → ③ → ④ → ⑤ → ⑥）

日本大使館／領事館

⑥ 許可の返事／ビザ取得 ↓ ↑ ⑤ ビザ申請

志願者

① 必要書類の提出／学費送金 ↓ ↑ ④ 在留資格認定証明書／入学許可書送付

早稲田大学大学院アジア太平洋研究科

② 在留資格認定証明書の代理申請 ↓ ↑ ③ 在留資格認定証明書交付

法務省入国管理局

12. 受験上の注意事項

不正行為について

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。当学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

1. 出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となることがあります。
2. 次のことをすると不正行為となることがあります。
 - ①カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わるなど）。
 - ②筆記試験において、使用を認められていない物品を使用すること。
 - ③筆記試験において、「試験開始です」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど）。
 - ④筆記試験において、「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
 - ⑤試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
 - ⑥試験時間中に携帯電話等を身に付けること、使用すること。
 - ⑦試験時間中に携帯電話等や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
 - ⑧試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑨試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。
 - ⑩志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑪その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
3. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。
 - ・試験監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
 - ・別室での受験を求めること。
4. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。
 - ・当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
 - ・当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ①生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- ②試験中に携帯電話や時計等の音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管すること、あるいはかばんの中から携帯電話・時計等を取り出し鳴動停止の操作をすることがあります。
- ③机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
- ④他の受験者が迷惑と感じる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。

不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

◆ご参考：語学能力を証明する試験一覧

日本語能力を証明する試験

*** 日本語能力試験：Japanese Language Proficiency Test**

主催：財団法人日本国際教育支援協会／国際交流基金

【日本で受験する場合】

Tel. 03-6686-2974 URL. <http://www.jlpt.jp>

【日本以外で受験する場合】

URL. https://www.jlpt.jp/application/overseas_list.html

英語能力を証明する試験

*** TOEFL：Test of English as a Foreign Language by ETS：Education Testing Service**

Institution code：2713（GRAD SCH ASIA-PACIFIC WASEDA U）

【日本で受験する場合】

Tel. 03-5541-4800

URL. <http://ac.prometric-jp.com/toefl/jp/online.html>

【日本以外で受験する場合】

<http://www.ets.org/toefl/>

*** TOEIC：Test of English for International Communication**

【日本で受験する場合（主催：財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）】

Tel. 03-5521-6033 URL. <http://www.toEIC.or.jp/>

【日本以外で受験する場合】

URL. <http://www.ets.org/toEIC>

*** IELTS：International English Language Testing System**

主催：ブリティッシュ・カウンシル

【日本で受験する場合】

URL. <http://www.britishcouncil.jp/exam/ielts>

URL. <http://www.eiken.or.jp/ielts/>

【日本以外で受験する場合】

URL. <http://www.ielts.org/>

早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 アドミSSIONズ・オフィス

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-21-1 早大西早稲田ビル7階

TEL：+81-(0)3-5286-3877 FAX：+81-(0)3-5272-4533

E-mail：gsaps-admission@list.waseda.jp

URL: <http://www.waseda.jp/gsaps/>

事務所開室時間：月曜～土曜 9：00～17：00

※土曜日は業務内容が限定されますので、事前にお問合わせください。

※夏季・冬季休業期間の土曜日、日曜日、祝日、その他大学が定める休業日には、事務取扱はいたしません。